

(問合せ先)
令和7年3月14日
茨城県福祉部長寿福祉課
課長補佐 佐野 貴之
電話 029-301-3337 (内線 3341)

旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨の伝達について

厚生労働省が実施している「旧ソ連抑留中死亡者遺骨収集」において、収容された御遺骨のDNA鑑定を行った結果、本県在住の御遺族との親族関係が認められると判定された旨、厚生労働省から通知がありました。

このため、この御遺族に対し、長寿福祉課から御遺骨を伝達することとなりましたのでお知らせいたします。

1 戦没者氏名

(1) 氏名	青木 勝一 (あおき かついち) 様
(2) 生年月日	大正5年9月29日
(3) 本籍	栃木県下都賀郡部屋村
(4) 所属部隊	歩兵第289連隊
(5) 階級	陸軍伍長
(6) 死亡年月日	昭和22年1月20日
(7) 死亡場所	ホルモリン地区ゴーリン病院

2 御遺骨受領者

(1) 氏名	吉岡 秀子 (よしおか ひでこ) 様
(2) 続柄	子

3 伝達日時等

(1) 日時	令和7年3月21日 (金) 午後1時30分
(2) 場所	御遺骨受領者宅 (古河市内)
(3) 伝達者	茨城県福祉部長寿福祉課長

4 その他

国によるDNA鑑定は、平成15年度から導入され、本県では、既に28柱を御遺族へ伝達しており、今回で29柱目となります。

※御遺族への取材を希望される場合は、3月18日 (火) までに上記問合せ先まで連絡願います。

【参考】特定に至った経緯（厚生労働省社会・援護局通知より）

1 埋葬地に係る関係資料概要

ロシア連邦ハバロフスク地方「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地／第5収容所・第4923野戦病院墓地」埋葬地については、旧ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」によると、「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地」213名、「第5収容所・第4923野戦病院墓地」120名の合計333名が掲載されており、その埋葬図が提供されている。

旧ソ連政府等提供資料と当局保管資料を照合調査した結果、「青木 勝一」様が「第4923野戦病院・ゴリン居住地区墓地／第5収容所・第4923野戦病院墓地」埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

2 収容状況

平成29年7月4日から7月19日、平成29年7月25日から8月9日、平成30年7月24日から8月8日、平成30年8月28日から9月12日、令和元年7月23日から8月7日及び令和元年8月20日から9月4日までの間、遺骨収集派遣団はゴーリン村の北方郊外にある当該埋葬地に埋葬されていた183柱の御遺骨を収容した。

なお、当該埋葬地は、ロシアにおける遺骨収集が可能になり次第、引き続き遺骨収集を実施する予定である。

3 DNA鑑定の結果

上記1、2により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、DNA鑑定用の検体が採取できた185検体とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、令和元年8月26日に収容された御遺骨1柱から茨城県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結論が得られ、「青木 勝一」様の御遺骨と判明した。